

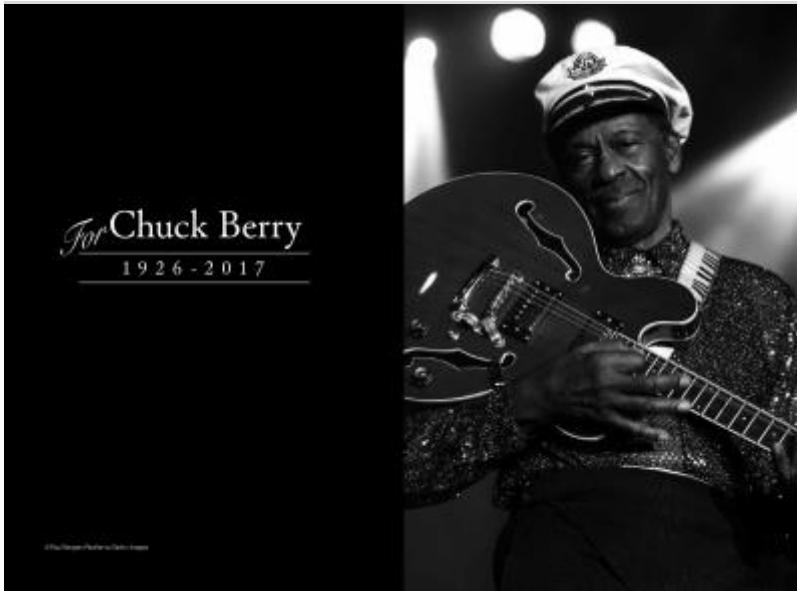
各 位

2017年8月14日
株式会社リットーミュージック

『意味も知らずにロックンロールを歌うな!? —チャック・ベリーに捧ぐ—』
本来の意味を歌詞から読み解いていく“意味も知らずに”シリーズ続編、
8月21日に発売



インプレスグループで音楽関連の出版事業を手掛ける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：古森優）は、好評発売中のブルースで歌われている本来の意味を歌詞の方面から読み解く本『意味も知らずにブルースを歌うな!』の続編として、『意味も知らずにロックンロールを歌うな!? —チャック・ベリーに捧ぐ—』を8月21日に発売します。




本書は“ロックンロール”がテーマ。ロックンロールと言えばチャック・ベリーですが、ジョン・レノンが“彼はロックンロール詩人だ”と語ったように、彼の書く詞は本当に興味深いものばかりです。「ジョニー・B.グッド」や「リーリン&ロッキン」などを聴けばわかりますが、その言葉選び／韻の踏み方は現代のラッパーも舌を巻くほどで、1950年代当時の他のロックンローラーとは一線を画しています。



ストーリーテラーとしても素晴らしく、恋愛、車、学校生活といった10代の若者の日常をテーマにした曲から、「ジョニー・B.グッド」の続編で田舎少年の母親を主人公にした「バイ・バイ・ジョニー」、「彼女に電話をつないで欲しい」と切に歌う「メンフィス・テネシー」といった心に染みる曲まで、2~3分という短い時間の中に、さまざまな世界を描ききっているのです。

そんなチャックが遺したロックンロールの数々を、歌詞の方面から徹底的に解説する本書。歌本としても役立つ原詩とコード譜、ザ 50 回転ズ／ダニーが書き下ろしたイラスト、各楽曲に登場する英語フレーズ付きでお送ります。楽しく英語の勉強をしながら、チャック・ベリーのロックンロールを歌い継ぎましょう！

Chronicle		Rock'n'Roll/Chuck	
Rock'n'Roll	Chuck	Rock'n'Roll	Chuck
1944年	学校をドロップアウト。家を出て友人たちとカリフォルニアに向かうため車を盗み、各所で強盗を働き逮捕。アルゴア刑務所(少年院)へ。	1955年	ボ・ディドリーのデビュー曲「ボ・ディドリー」がR&Bチャート1位に、リトル・リチャード「トゥッティ・フルティ」がR&Bチャート2位。
1946年		1956年	1月: エルヴィス・プレスリーがサンからRCAに移籍。RCAからのデビュー曲「ハートブレイク・ホテル」が初のNo.1ヒットとなり、5月には7連続1位を記録。以後、エルヴィス加盟を書き起こす。同年8月には「エド・サリヴァン・ショー」に出て露顔を獲らず(1)
1947年	21歳の誕生日に出生。さまざまな仕事に就きつつ、演劇も開始。	3月: 映画「原力教室(原題はRock Around The Clock)」が特等5分。ビル・ヘイリーらがコミックの「ロック・アラウンド・ザ・クロック」が主題歌として大ヒット。チャックも出演した「Rock, Rock, Rock」。彼女はそれを覚悟できない(The Girl Can't Help It) (57年)。「Don't Knock The Rock」(57年)など、ロックンロール映画が續々登場。	6月: 「ロール・オーヴァー・ベーター」発売。 9月: 「トゥー・マッチ・モンキー・ビジネス」発売。 11月: 「コー・キャント・キャッチ・ミー」発売。
1948年	生来の伴郎＝デメッタ・トディ・サグスと結婚(10歳差)。	4月: パティ・ホリーがデビュー。ほか、カール・パーキンス「ブルー・スエード・シューズ」、ダニー・グインセント「ビー・リップ・ア・ルーラ」などがヒット。	
1951年		1957年	5月: TVで「アラン・フリード・ショー」を開始するも、フランキー・ライムの曲で白人少女が暴走シーンに演部保守派から非難が湧き起こり、放送局で打ち切り。 8月: ディック・クラーク司会の「アメリカン・バンドスタン」全国放映開始。
1952年	高校時代の友人トミー・スティーズとバンドを組み、プロ活動。評判を呼び、大舞台にピアニストのジョニー・ジョンソンに招かれる。	5月: 初アルバム「アフター・スクール・セッション」発売。	
1953年	ジョニー・ジョンソンのサー・ジョンソン・トリオに加入。コスモで評判に。		
1954年	ジョー・アレクサンダー&ザ・ニュー・パンズのメンバーとして初録音。		
1944年			
1946年	ルイ・ジョーダン「エイント・ザット・ジャスト・ライク・ア・ウーマン」がR&B部門で1位(4B、47年にルイは日曲のNo.1ヒットを生む)。		
1947年			
1948年	ライノニー・ハリス「グッド・ロックン・トゥナイト」がヒット。ジャンプ・ミュージックを基盤に。		
1951年	ジャッキー・ブレンストン&ヒズ・デルタ・キッズ「ロケット88」がヒット。のちに「初のロックンロール・レコード」とも呼ばれる。 アラン・フリードがオハイオのラジオ局で「ムーンドッグ・ロックンロール・ショー」を開始。黒人のR&Bを渡し、ロックンロールと呼ぶように。		
1952年			
1953年	ビッグ・ジョー・ターナーがブリ・ロックンロールとも書えるジャンプ・ナンバー「ハニー・ハッシュ」を発売。12月から翌年1月まで、日通に達してR&Bチャート1位のミリオン・セラーに。		
1954年	エルヴィス・プレスリーがサン・レコードに「ザット・オール・ライト」録音。		

《商品情報》

書籍『ギター・マガジン 意味も知らずにロックンロールを歌うな！？ -チャック・ベリーに捧ぐ-』

発売：2017年8月21日

定価：本体 1,500円+税

商品詳細 <https://www.rittor-music.co.jp/product/detail/3117313006/>

【CONTENTS】

■ロックンロール賛歌～ティーネイジャーよ、永遠に

Roll Over Beethoven ロール・オーヴァー・ベーターベン

School Day スクール・デイ

Rock'n'Roll Music ロックンロール・ミュージック

Sweet Little Sixteen スウィート・リトル・シックスティーン

Reelin' And Rockin' リーリン・アンド・ロックン

■Motorvatin'！～車で行くよどこまでも

Maybellene メイビリーン

No Money Down ノー・マネー・ダウン

Down Bound Train ダウン・バウンド・トレイン

You Can't Catch Me ユー・キャント・キャッチ・ミー

Back In The USA バック・イン・ザ・USA

No Particular Place To Go ノー・パティキュラー・プレイス・トゥ・ゴー

Promised Land プロミスト・ランド

■ラブ・ソング～恋人を巡る物語

Thirty Days サーティ・デイズ

Brown Eyed Handsome Man ブラウン・アイド・ハンサム・マン

Havana Moon ハヴァナ・ムーン

Carol キャロル

Anthony Boy アンソニー・ボーイ

Nadine ネイディーン

■嗚呼人生～これが私の生きる道

Too Much Monkey Business トゥ・マッチ・モンキー・ビジネス

Johnny B. Goode ジョニー・B.グッド

Almost Grown オールモスト・グロウン

Memphis Tennessee メンフィス・テネシー

Bye Bye Johnny バイ・バイ・ジョニー

You Never Can Tell ユー・ネヴァー・キャン・テル

Darlin' ダーリン

■コラム

1. チャック唯一の全米 No.1 ヒットは史上最強の下ネタ曲
2. バック・トゥ・ザ・服役～転んでも只では起きなかったチャックの刑務所生活

3. 世界一カバーされたロックンロール曲「ジョニー・B.グッド」！？

Chronicle～チャック・ベリーと歩むロックンロール史

PROFILE

小出 齊（こいでひとし）

1957年新潟生まれ。大学時代に吾妻光良と出会い、1977年にブルースバンド、ローラーコースターに加入。ギタリストとして活躍する一方、ギター・マガジンを始めとする音楽誌、レコード・ライナーノーツなどでの評論活動も有名。日本屈指のブルース研究家のひとり。

【株式会社リットーミュージック】 <http://www.rittor-music.co.jp/>

□所在地:〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング □設立:1978年4月10日 □資本金:1億円 □決算期:3月31日 □従業員数:81名(2016年3月31日現在) □代表取締役:古森優 □事業内容:音楽関連出版事業

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>



株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:唐島夏生、証券コード:東証1部9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。2017年4月1日にグループ創設25周年を迎えました。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック 広報宣伝担当

Tel: 03-6837-4728/ E-mail: pr@rittor-music.co.jp